

補助金支出明細書

1. 補助金の名称	広域的新事業支援連携等事業費補助金
2. 事業の目的及び内容	
(1) 目的	<p>中部航空宇宙産業プロジェクトでは、東海ものづくり創生プロジェクトにより構築されているデータベースの補完を目的として、航空宇宙分野に関係する中部地域の大学の教官・大学院生、試験研究機関研究者及び航空宇宙関連企業の技術者とOB等によるネットワーク化を図り、当センターの会員ネットワーク及びセンターが実施している先進材料技術研究会・ACT研究会のメンバー登録者及び参加者によるネットワークとの連携を図って、航空宇宙産業分野のデータベースを整備・構築するとともに、航空宇宙産業及び当該産業関連企業のネットワークの強化・拡充を図ることを目的とする。</p> <p>さらに、航空宇宙産業及び関連産業並びに中小機械工業において、材料分野における先端的な技術導入・技術開発の推進に資するため、「航空機部品・サブシステムへのスピノン技術の可能性調査研究会（通称：航空機スピノン技術研究会）」開催等の連携促進事業、「技術相談・技術指導」等の情報提供事業を実施し、中堅・中小企業で活用できる新技術・新製品の創造・開発、創業・新事業の開拓並びに地域経済の活性化を図り、中小機械工業の振興に寄与することを目的とする。</p>
(2) 具体的な内容	<p>当地域の航空宇宙産業及び当該産業関連企業のネットワークの形成及び強化を図るため、ネットワーク形成事業（データベース構築）、連携促進事業、情報提供事業を実施した。</p> <p>(1) ネットワーク形成事業</p> <p>中部地域の航空宇宙産業技術と他産業技術との技術交流による新事業創出に寄与することを目的に、新規の専用ホームページ上に、会員企業が所有する得意技術、製品等をデータベース化した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・構成会員数：135</li> </ul> <p>(2) 連携促進事業</p> <p>安価で信頼性の高い自動車関連技術やIT関連技術の航空宇宙産業へのスピノンの可能性を追求するために「航空機部品・サブシステムへのスピノン技術の可能性調査研究会（通称：航空機スピノン技術研究会）」を発足させ、有識者7人に委員を委嘱した。委員会を開催したほか、活動内容の理解・普及のための講演会および事例調査のためのメーカー調査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員会開催：7回</li> <li>・講演会開催：2回</li> </ul>

	<p>航空機の型式証明について PMA 部品の実情と導入の経緯</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メーカー調査：2回</li> <li>・委託調査：2件 PMA 認証取得方法の調査 中部地域の技術シーズ及びPMA 部品へのスピンオンに関する調査</li> </ul> <p>(3) 情報提供事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・航空宇宙技術情報提供 航空宇宙技術情報提供のため展示会、フォーラムを開催・共催した。 展示会の開催 東海地域クラスターフォーラムの共催および展示・発表 宇宙ものづくりフォーラムの共催</li> <li>・技術相談及び技術指導 構成会員(企業)の要請(11社)により当社登録の技術アドバイザーを派遣し、当該企業の製品や技術の航空機部品へのスピンオンの可能性について相談・指導を行った。</li> </ul>	
3. 交付先の公益法人の名称	社団法人 中部航空宇宙技術センター	
4. 交付実績額	11,579千円(A)	
5. 補助金における管理費		
(1)人件費	0 千円	
(2)一般管理費	0 千円	
(3)その他の管理費		
内 容	金 額	
	千円	
	千円	
合 計	0 千円	
合 計	0 千円	
6. 外部への支出		
(1)外部に再補助されているものに関する支出		
支出内容	支出先	金 額
データベース作成委託費	リョーイン	2,000千円
PMA 部品調査委託費	柏菱エンジニアリング	2,000千円
認証取得方法調査委託費	中菱エンジニアリング	1,000千円
合 計	5,000千円(B)	

(2)(1)以外の支出		
支出内容	支出先	金額
DB作成費	オンライン機器使用料等	36千円
謝金	クラスターマネージャ、委員、専門家及び講師	2,360千円
旅費	クラスターマネージャ、委員、専門家及び講師等	237千円
事務庁費	会場借料(ホテルグランコート名古屋、名古屋商工会議所等)、印刷製本費(リョーイン、ビーシーシー等)、機器等借料(ホテルグランコート名古屋等)、会議費、通信運搬費、付帯工事費等	3,946千円
合計		6,579千円
7.その他		
内容		金額
合計		千円
8.再補助の割合		43%(B/A)